

医療法人 山本記念会



ワーク・ライフ・バランスの積極的な取組や女性の活躍状況について説明をいただきました。

- * 社員数：189人（男性54人、女性 135人）
- * 事業内容：病院（精神科）
- * 企業 PR：病院は、別府駅から徒歩10分という市の中心部に位置しています。この立地条件を利用して、地域に密着しながら治療・社会復帰訓練を受けられるよう、医師をはじめとして、専門職種スタッフがチームを組んで、受け入れ態勢を整えております。

◆ [山本記念会ホームページへリンク](#) ◆

■ 日時：平成28年11月15日（火）

■ 訪問者

- ①大分労働局雇用環境・均等室長 藤原 幹大
- ②大分労働局雇用環境・均等室長補佐 狭間 美恵

■ 面談者

- ①総務課長 黒瀬 信昭 氏
- ②事務課長 村田 重幸 氏

■ 説明していただいた内容

● ワーク・ライフ・バランス

★年間残業平均時間 2時間 42分、★有給休暇の取得率 76%

- ・ 残業については、緊急対応以外はほとんどない。
- ・ 病棟の申し送りについては、所定労働時間内に行うこととしており、残業にならないように配慮している。申し送りについては、朝夕の交替時に加え、昼にも行っており（日に3回）、看護助手等、病棟の職員全員で詳細におこなっていることから、職員相互の情報共有が進んでおり、業務の円滑な運営とともに、相互にフォローアップできる環境にあるため自然と年休が取得できている。

・よって、継続就業率も高く、人材確保にもつながっていると思われる。

●女性の活躍推進、両立支援

- ・管理職：12名のうち9名が女性。
- ・育児休業：100%取得、男性の取得もあり。

毎年育児休業の取得がある。数年前に、男性の育児休業の取得もあり、休みやすい雰囲気がある。



<労働局よりひとこと>

年休の取得、残業削減、育児休業等の取得について、特別なことはしていないが、自然とできているということでした。

お聞きしているなかで、「おたがいさま」という風土が醸成されており、職員相互のコミュニケーションが図られていることや、「申し送り」が細かく行われており、患者さんの情報共有がしっかりとできていることなどが、急な休みでも他の職員での対応が可能となり、年休等が取得しやすい環境である要因となっているのではないかと考えられました。

女性の人数や管理職が多いことも、ワーク・ライフ・バランスを進めやすい点かもしれません。訪問させていただきまして、ありがとうございました。